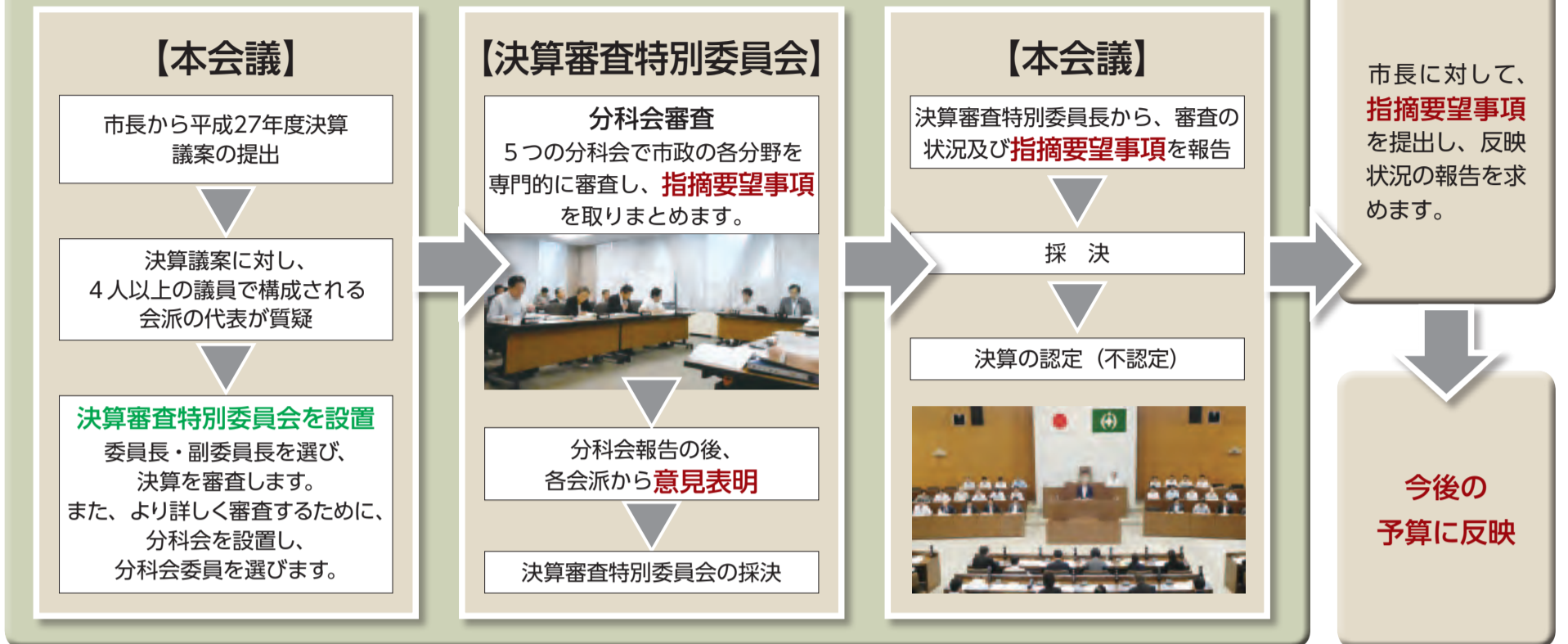


決算審査特別委員会

委員長 布施 貴良 副委員長 村尾 伊佐夫

平成27年度一般会計および特別会計決算議案など19件を審査するため、9月14日に全議員で構成する決算審査特別委員会を設置し、計7日間にわたり審査しました。
そして、10月3日に議長から市長に対して、指摘要望事項を提出しました。

決算審査の流れ



分科会での主な質疑をご紹介します。

総務分科会 (所管) 総務局・総合政策局・財政局・会計室・選挙管理委員会・人事委員会・監査委員・議会

財政健全化への今後の課題は

問 これまでの着実な取り組みによって、徐々に財政健全化の成果があらわれてきていると考えるが、さらなる財政健全化に向け今後どのような課題があるのか。

答 主要債務総額、市債残高については着実に減少しているものの、今後は、市債管理基金への返済目標の達成、健全化判断比率のさらなる改善、国民健康保険事業累積赤字の減少などに着実に取り組み、引き続き財政健全化を進めていかなければならないと考える。

災害時の円滑な支援受け入れのための取り組みは

問 本市では災害時の円滑な支援受け入れのための計画を策定しているが、実際の災害時において、実効性のある計画にするための取り組みは。

答 熊本地震では、物資が避難所まで届かないことが問題となったため、現在、災害時の円滑な調達と物流について、災害時の応援協定を結んでいる千葉県トラック協会等と連携し、検討を進めている。

保健消防分科会 (所管) 保健福祉局・消防局・病院局

高齢者生きがい対策事業の削減分の使途は

問 敬老祝い金については平成27年度に見直しがされたところであるが、事業費の削減分はどのような事業に振り分けられているのか。

答 平成28年度当初予算での削減額は、2,700万円となり、その財源は、健康づくりイベントや健康づくり指針、薬剤師認定制度、介護資源調査、認知症初期集中支援チームといった事業に振り分けている。

応急手当ができるバイスタンダー*の育成は

問 救命講習者を増やすだけでなく、現場に居合わせた時に実際に手当ができるよう、人材を育成する必要があると考えるが、そのための取り組みは。

答 現状としては、市民ニーズに対応した救命講習を開催し、1人でも多くの方に参加いただき、応急手当の第一歩を踏み出してもらえるようにするとともに、受講から3年後に再講習の呼びかけを行っているところである。

*バイスタンダー…救急現場に居合わせた人(発見者、同伴者等)

環境経済分科会 (所管) 市民局・区役所・環境局・経済農政局・農業委員会

小中学校への障害者スポーツの理解促進を

問 学校教育の一環として、障害者スポーツへの理解を深めるための、小中学校に対する取り組みは。

答 学校訪問事業として、パラリンピアンによる体験会や講演会を行っている。来年度以降は、事業を拡充し、東京オリンピック・パラリンピックまでには、全学校でそうした事業が実施できるよう検討している。

雇用促進事業の効果は

問 雇用促進事業により、市内企業への就労に結び付いた人数など、その効果は。

答 現在、事業による効果は把握し切れていない段階であるが、今後は、大学からの情報収集やアンケート調査等により事業効果の測定を行っていきたい。

教育未来分科会 (所管) こども未来局・教育委員会

里親委託の推進の次年度以降の方向性は

問 平成27年度に先進事例の研究を行い、次年度以降の事業の方向性について取りまとめたとのことであるが、その方針と内容は。

答 広報啓発等を引き続き行うとともに、担い手の確保や里親支援を行っていく。また、里親支援のネットワーク構築が重要であることから、NPO等と連携し、団体育成のための勉強会等をモデル事業として開催する。

放課後子ども教室の課題と今後の取り組みは

問 開催回数や参加人数が減少している学校について、その課題は。また、対応策は。

答 地域コーディネーターの高齢化や協力員の不足により、開催日数の減少やプログラム(活動内容)の企画が難しいといった課題がある。そこで、モデル事業として、10校を対象に、プログラムの提供等を行う総合コーディネーターを配置し、企業やNPO等の協力を得て推進していく。

都市建設分科会 (所管) 都市局・建設局・水道局

千葉都心地区の活性化への取り組みは

問 千葉駅周辺の活性化グランドデザインを策定したとのことだが、駅ビルの開業予定や大型商業施設の撤退予定を受けての、今後の活性化へ向けた取り組みは。

答 市街地である西銀座周辺の再開発の促進、中央公園・通町公園の連結強化をグランドデザインの先行整備プログラムに位置付け、今年度から調査を行い、駅からの回遊性をもたらす整備をしていきたい。

動物公園の経営状況・役割は

問 ライオンの展示開始などにより、入園者数が増えたとのことだが、動物公園の経営状況と社会的役割を伺う。

答 展示のリニューアルにより入園料収入は前年同期比で約80%増加しており、以前より収支は改善する見込みである。動物公園の社会的役割としては、入園者が安心して遊び、動物のこことを楽しく学ぶ場所の提供と考える。